

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】令和 3 年 10 月 28 日 (2021.10.28)

【公開番号】特開 2020-89973 (P2020-89973A)

【公開日】令和 2 年 6 月 11 日 (2020.6.11)

【年通号数】公開・登録公報 2020-023

【出願番号】特願 2018-226220 (P2018-226220)

【国際特許分類】

B 4 1 J 3/28 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/28

B 4 1 J 2/01 3 0 3

B 4 1 J 2/01 3 0 7

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 17 日 (2021.9.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明の目的を達成するため、本発明に係る印刷装置の一態様は、被印刷媒体との間で第 1 の方向に相対移動されながら、印刷ヘッドからのインク吐出により前記被印刷媒体に印刷可能な印刷装置であって、互いに平行となるように前記第 1 の方向に沿う方向にライン状に形成された一対の凸状部が、互いの凸状部の間の領域から前記第 1 の方向にズレた位置に前記印刷ヘッドが位置するように、前記被印刷媒体に印刷する際に前記被印刷媒体に対向させられる面に設けられている、ことを特徴とする。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被印刷媒体との間で第 1 の方向に相対移動されながら、印刷ヘッドからのインク吐出により前記被印刷媒体に印刷可能な印刷装置であって、

互いに平行となるように前記第 1 の方向に沿う方向にライン状に形成された一対の凸状部が、互いの凸状部の間の領域から前記第 1 の方向にズレた位置に前記印刷ヘッドが位置するように、前記被印刷媒体に印刷する際に前記被印刷媒体に対向させられる面に設けられている、

ことを特徴とする印刷装置。

【請求項 2】

前記一対の凸状部が、前記相対移動の前側と後側のそれぞれに設けられている、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の印刷装置。

【請求項 3】

前記一対の凸状部のそれぞれは、互いに平行となるように前記第 1 の方向に沿う方向にライン状に形成された一対のサブ凸状部からなる、

ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の印刷装置。

【請求項 4】

被印刷媒体との間の相対移動を前記第 1 の方向に規制するガイドローラを備え、  
前記ガイドローラは、前記面からの突出量が前記一对の凸状部よりも大きい、  
ことを特徴とする請求項 1 から 3 の何れか 1 項に記載の印刷装置。

【請求項 5】

被印刷媒体との間の相対移動を前記第 1 の方向に規制する一对のガイドローラを備え、  
前記一对のガイドローラのそれぞれは、前記面からの突出量が前記一对の凸状部よりも  
大きい、

ことを特徴とする請求項 1 から 3 の何れか 1 項に記載の印刷装置。

【請求項 6】

前記一对のガイドローラは、前記第 1 の方向に直交する第 2 の方向において互いのガイ  
ドローラの上に前記一对の凸状部が位置するように設けられている、  
ことを特徴とする請求項 5 に記載の印刷装置。